

代 表 質 疑 発 言 通 告 一 覧 表

令和 8 年 第 3 回 市 議 会 定 例 会

順序	会 派 名	氏 名	答 弁 を 求 め る 者	
1	自 民 党 市 議 団	山 下 要	市 長	教 育 長
			病 院 事 業 管 理 者	関 係 局 長

発言の要旨

1 市長の政治姿勢について

(1)「2040 年問題」への対応について

- ①市長が考える本市の先送りできない課題とは何か
- ②市長が考える変革と挑戦とは何か
- ③第六次鹿児島市総合計画後期基本計画素案への反映
- ④「2040 年問題」への対応におけるスタジアム整備の意義

(2)国の新たな予算編成の考え方への対応について

- ①国の新たな予算編成の考え方が本市の令和 9 年度予算編成に与える影響分析
- ②「強く豊かな日本」投資枠をはじめとする国の予算を戦略的に獲得するための考え方と取組
- ③国の新たな予算編成の考え方を踏まえた本市の 9 年度予算編成の対応方針

(3)スタジアム整備について

- ①時間軸を重視する市長の真意及び J リーグのクラブライセンス問題の位置づけ
- ②スタジアムの早期整備と文化公園等を含む鴨池・与次郎エリアの長期的な公共的価値との比較衡量
- ③「2040 年問題」への対応における他の政策手段との比較を踏まえたスタジアム整備の費用対効果及び政策的優先度
- ④今後の進め方について
 - ア．候補地の絞り込み後、スタジアム建設の是非の判断に至るまでの意思決定のプロセス、市議会に判断を求める時期及びその在り方に対する市長の考え
 - イ．基本構想・基本計画の位置づけ及び策定内容と市議会の意思決定の在り方
 - ウ．基本構想・基本計画の策定に先立ち「オール鹿児島」の具体の枠組みを示すべきと考えるが見解
 - エ．スタジアム建設の是非を判断するため、次の事項を明らかにすべきと考えるが、その見解について
 - a．立地及び施設コンセプトの変更を踏まえた新たな需要予測、維持管理・運営収支及び経済波及効果等
 - b．鴨池・与次郎エリアの将来像及びその中におけるスタジアムの位置づけ

2 シティプロモーション及びシビックプライドの醸成について

(1)相模原市の取組及び条例に対する評価

(2)本市のシティプロモーションについて

- ①本市の取組の方向性と戦略
- ②効果測定は行っているか。それを踏まえた課題と対応

1	自 民 党 市 議 団	山 下	要
---	-------------	-----	---

- (3)本市ならではの最大の魅力とその情報発信についての市長の考え
- (4)行政による情報発信中心から、市民が実感する都市サービスの向上と市民自身による情報発信へ転換する市長の考え

3 本市の財政運営等について

- (1)今後の持続可能な財政運営に必要な取組
- (2)優良財源の確保状況
- (3)市単独予算持ち出しの状況と用意
- (4)現時点での不用額の対応状況及び今後の考え方

4 令和8年熊本地震を踏まえた本市の今後の取組等について

- (1)熊本地震の規模と現時点での被害状況
- (2)本市の支援内容
- (3)屋内運動場の空調整備について
 - ①本市、熊本市、八代市、八代郡氷川町の設置率
 - ②熊本地震における利用状況
 - ③本市における早期整備に向けた取組
- (4)二次避難について
 - ①熊本地震における状況
 - ②本市における宿泊施設等との協定の必要性
- (5)本市における学校での避難所運営について
 - ①運営主体
 - ②教職員の役割
 - ③避難所運営時の市職員と教員の時間外勤務手当等の違い

5 町内会加入率向上に向けた取組について

- (1)町内会加入率の推移及び目標値とその評価
- (2)これまでの本市の取組内容
- (3)町内会加入申込プラットフォームによる申請件数の推移と評価
- (4)不動産団体との連携による町内会加入強化の取組と評価
- (5)新規加入者への市営施設無料利用券の令和7年度の配付実績と評価
- (6)町内会加入率向上に向けた今後の対応

6 かがしま環境未来館について

- (1)設置目的と取組内容
- (2)再生可能エネルギーの利用状況と施設利用者への啓発
- (3)学校等の団体利用状況（令和7年度）と利用者の感想
- (4)開館以来の取組の評価と課題

1	自 民 党 市 議 団	山 下	要
---	-------------	-----	---

7 廃棄物処理について

- (1) ごみ・資源物量の推移（過去3年）とその増減要因の分析
- (2) 市民1人1日当たり家庭ごみ量の現状と目標値に対する達成状況
- (3) 資源化率の推移（過去3年）と目標値に対する達成状況
- (4) ごみ減量化・資源化における課題、他自治体の先進事例、今後の取組
- (5) 不法投棄確認件数・傾向（過去3年）と課題及び対策

8 PMH連携対応システム改修事業について

- (1) 事業の概要
- (2) DX審査支払機構の役割
- (3) 期待される効果
- (4) 全国の直近のマイナンバーカード保有率及びマイナ保険証利用率
- (5) 他都市や医療機関の導入状況及び利用者の声
- (6) 医療費助成制度における紙の受給者証の今後の取扱い
- (7) 実施に当たっての課題
- (8) 市民や医療機関への周知・広報
- (9) 今後のスケジュール
- (10) PMH連携に対応する意義

9 地域未来戦略に関する本市の取組状況と今後の市長の対応方針について

- (1) 戦略産業クラスター計画に関する本県の候補プロジェクト提案の状況と本市の対応
- (2) 県による地域産業クラスター計画の策定状況と本市の対応
- (3) 本市独自の地場産業成長プランの策定状況
- (4) 今後の市長の対応方針

10 住宅政策について

- (1) 市営住宅再編による団地等活性化事業について
 - ① 事業の目的
 - ② 現在の取組状況
 - ③ 今後の課題
- (2) 既存集落活性化住宅について
 - ① 整備の目的
 - ② 現在の入居率と入居緩和の取組状況
 - ③ 今後のさらなる入居緩和の取組

11 本市の渋滞対策について

- (1) 本市の交通渋滞の現状等について
 - ① 道路交通の現状
 - ② 渋滞発生の要因

1	自 民 党 市 議 団	山 下	要
---	-------------	-----	---

(2) 渋滞対策の方向性について

- ① 渋滞対策の基本的な考え方
- ② 具体的な取組及び実施時期
- ③ 目指すべき目標

(3) 今後の進め方について

- ① 自由民主党鹿児島県連鹿児島市支部の要望書への対応状況
- ② 市民・事業者と一体となった渋滞対策の推進に対する考え

12 ドクターカー運用事業について

- (1) 運用拡大の内容
- (2) 運用拡大に至った理由
- (3) 運用拡大により増加する出場件数の見込みと効果
- (4) 課題であった医師の確保の手だてとその持続性
- (5) 今後の運用拡大に向けた考え方

13 鹿児島市交通事業経営計画見直し案について

- (1) 計画見直しの背景
- (2) 計画見直しの基本方針
- (3) 計画見直しの内容
- (4) 運賃改定の時期と改定額及び収支改善の効果
- (5) 令和9年度の交通事業債の起債の見込み
- (6) 経営健全化団体となる可能性と対応策

14 市電・市バスへの P a y どんによる二次元コード決済の導入について

- (1) 導入経費及び財源（市電・市バス）
- (2) 対象車両及びそれぞれの台数
- (3) アプリ内に交通系決済機能が追加される時期及び利用時の操作方法
- (4) 他の決済手段との比較を踏まえた導入理由
- (5) 利用者のメリット
- (6) 敬老パス、定期券等の取扱いについての考え方

15 喜入地域学校規模適正化等と市全体の取組について

- (1) 前之浜小学校及び生見小学校を喜入小学校に統合する要望書の提出に至った経緯
- (2) 同要望書の内容及び本市の対応
- (3) 3小学校それぞれの令和8年度学級数・児童数と統合後の喜入小学校の9年度学級数・児童数見込み
- (4) 3小学校の統合に向けた今後のスケジュール
- (5) 跡地利活用についての庁内横断的な取組体制と取組状況
- (6) 市全体の取組について
 - ① 学校規模適正化等によって実現する教育環境
 - ② 現在の取組状況

1	自 民 党 市 議 団	山 下	要
---	-------------	-----	---

16 鹿児島市新松元学校給食センター整備・運営事業について

- (1) 事業者選定の経過及び選定に当たって重視した点
- (2) 選定した事業者の提案内容の特徴
- (3) 物価上昇に対する市と事業者のリスク分担
- (4) 今後のスケジュール

17 COCOLOプランを受けての本市の取組について

- (1) 不登校児童生徒に対する在籍校での支援の現状について
 - ①居場所や学びの場の設置状況
 - ②支援の効果
- (2) タブレット等による早期発見・早期対応の取組
- (3) 子供が行きたいと思える魅力ある学校づくりの取組状況及び好事例
- (4) 市教育委員会の今後の取組